



任意加入に向けて、 私たちの一年間の取り組み

東小倉小学校PTAの適正化と活性化



2021年4月の状況

- 全世帯が入学と同時にPTAへ自動加入。
- 子ども一人あたり一年の役員／委員。
- 委員は立候補を募り、定員に満たない場合は強制。
- 役員をした世帯は、その後「免除」。
- 一年に子ども一人あたり一回行う登録当番。
- 活動は前年踏襲。
- PTAからのお知らせは、ミマモルメ通知 & HP掲載、オレンジ紙の配付。



任意加入を整備するキッカケ

- ・ 昨年度2月
 - 年度末総会の表決フォームで、会員から「退会したい」とのお申し出。
- ・ 今年度4月
 - 会員が独自で作成された「退会届」のご提出。

退会してもらうにも、
その仕組みがない。

5月 退会されたい方への対応

- ・ 退会してもらおう(退会できる)ことを決定。
- ・ 退会届の受理書。
- ・ 退会にあたって留意点。

《PTAを退会するにあたっての留意点》

- ◆ PTA非加入世帯の子どもに対して、PTA活動が制限されることはありません。なお、学校で配付されるPTAからの資料や、ミマモルメでのメール配信は学校が対応してくださっており、個々によって配付しないなどの対応ができません。お手数をおかけいたしますが継続してお受け取りくださいますようお願いいたします。
- ◆ PTA非加入世帯にはPTA総会での議決権はありません。
- ▲ PTAへ再度ご加入されたい場合は「PTAご意見メール」へ、お子さまのクラスとお名前をご

- PTA非加入世帯の子どもに対してPTA活動が制限されることはない。
- PTAからの配付物は引き続き受け取ること。
- PTA総会での議決権はないこと。
- PTA会費の引き落としを終了することをご自身で学校へ連絡すること。
- 現時点で考えうる非加入者に対する留意点は上記のみだが、任意加入の整備が整ったらホームページ等で発信する予定であること。

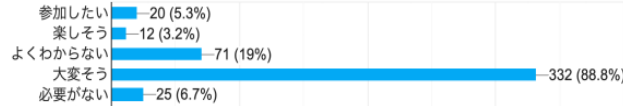
6月 PTA運営委員会での提案と合意

- PTAを正式に任意加入できるように整備することにしてしよう。
- 任意でも加入してもらえそうなPTAにしてしよう。
- (今後ともPTAが東小倉小学校にあってほしい！)

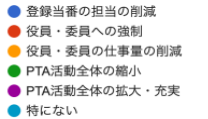
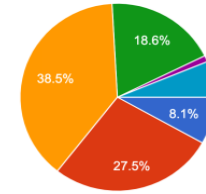


多くの方に支持してもらおう団体へ
今年度中に(私たちの代で)変化する。

PTAと聞くとどんなイメージをもちますか？
374件の回答



6月 意識調査の結果

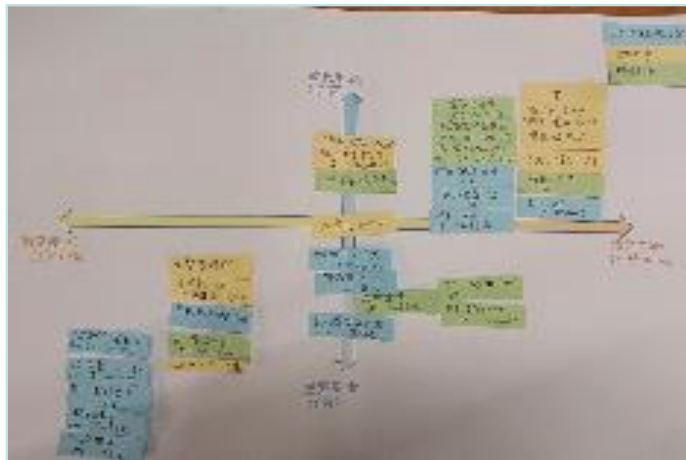


- 役員と委員の負担が大きいと感じている方が多い。
- 役員・委員・登録当番は、強制的に「やらされている」と感じている方が多い。
- 活動には適量なら参加してもいいが、それ以上は参加したくないと思っている方が多い。

「強制」と「負担」にクローズアップしてしまい、PTA本来の良さや意義について、誰も言及していなかった。

7月 活動の量と質を適正化

- 川崎市PTAガイドラインに沿って採点。
- 各役員と各委員会の活動の棚卸。
- P運で議論しなくても変更できるのはすぐに変更した。
- P運で議論すべきだろう、となった改善案は全部で18つ。





9月～11月 ひたすら議論

- 出てきた18の改善案を中心に、前会・P運・メール・ラインなどで、ひたすら議論。
- 「変更点が多すぎると、会員がついてこられない。」
 - 取捨選択。
 - 変更点について、ていねいに説明する資料を毎月1回作成。
 - PTAの「すてきな」活動についても積極的に紹介。



9～11月のP運で承認された変更点(1)



- 「～楽しく☆笑顔で☆できる人が～」
- 委員数の削減。
- 委員の各学年や各クラスの定員数の撤廃。全学年から立候補できる形へ。
- 委員長選出を、指名委員会が役員選出と同時に行う。
- 役員内に「デジタル担当者」を設け、在宅作業のみでも可とする。
(書記を1名増やし、副会長を1名減らす)

9～11月のP運で承認された変更点(2)



- 会議の開催や出席を強制しない。
- テトラバックは学校での回収をやめて、PTAの資源集団回収にて回収。
- 活動・企画の内容や頻度の前年踏襲を強制しない。
- 役員と学年校外委員会で担当している運動会のサポートを一本化し、副会長が担当。
- PTA会計の会員への支出報告は、1万円以上の支出だけでなく、学年などに偏った支出や、P運で報告が必要だとした支出については、1万円以下でも報告。

11月 新スタイルでの指名委員会の活動

- 立候補 & 検討中の方を募集。「立候補者がいなければ引き受けてもよい」という選択肢。
- 「デジタル担当」の新設。
- 委員長も選出。
- 「忙しくない」時間帯での活動。
- 来年度のPTA加入について：
 - 入会／入会の方向：54%
 - 未定：33%
 - 退会する：6%
 - 未回答7%



※回答必須※次年度のPTA役員・会計監査・委員長大募集！！お父様也大歓迎！！（所要時間3分程度）11月4日（木）締め切り

フォーム「※回答必須※次年度のPTA役員・会計監査・委員長大募集！！お父様也大歓迎！！」

12月 「登録当番」の廃止

- 「ボランティア活動」へ変更。
- 今後も続けたい活動のみに削減。
- ①年度初めに募集するボランティア：
 - 「資源ごみ集積場チェック」、「カーテン洗い」、「ふれあいまつりの前日と当日のお手伝い」
- ②必要時に募集するボランティア：
 - ベルマーク集計、運動会のお手伝い、どんと焼きのお手伝い、夏祭りパトロール、交通安全ボランティア、など

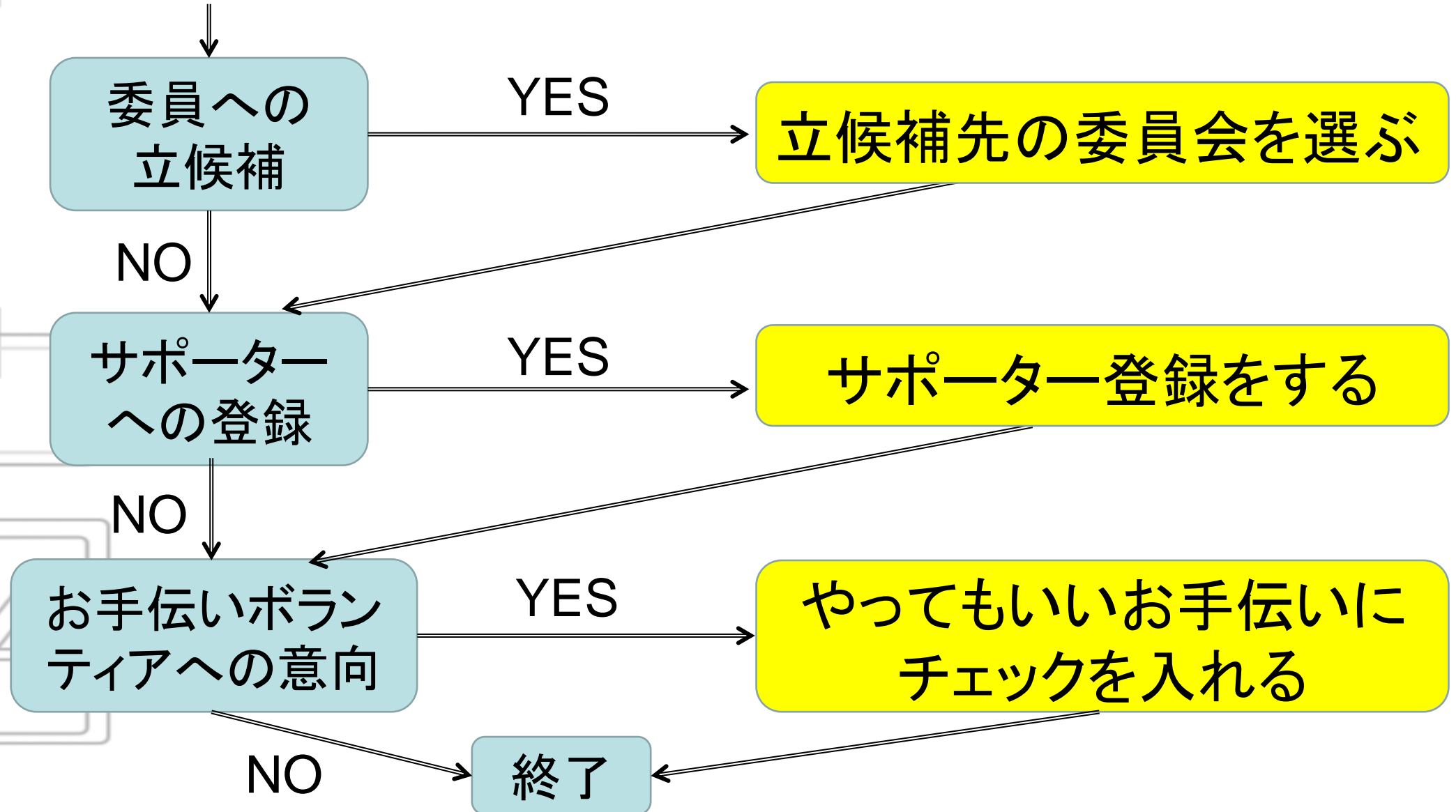


12月～1月 その他の対応

- 規約や細則の変更 → 会員表決 → 可決。
- PTAのしおりの改定。
- PTAについてのチラシの発行。
- マチコミの導入。
- サポーターの導入。
- 学校と会計の業務委託契約書を締結。



1月 加入・非加入の手続き(2)



2月～3月 結果を受けてフォロー

- メールアドレスをマチコミへ一斉登録。
- 委員へ立候補した方へ、正式なお知らせをメールで送信。
- 委員へ立候補した方で、第二希望以降の委員会へ移動可能かメールで問い合わせ。
- 委員の募集は新年度に一年生が入学してから追加で行う。
- 追加募集の後も定員に達しなかった場合の対応。
- 定員を〇%以上超えた場合。



最終結果

- 加入世帯: 87%
- マチコミへPTAが一斉登録: 加入世帯の98%
- 退会(非加入)世帯: 13%
- 定員に達した委員会: 広報、成人
- 定員に達しなかった委員会: 学年校外、行事、指名
- 「お手伝いボランティア」へは、加入希望世帯の75%が、何らかのボランティアをする意向を示す。

2022年4月の状況



- PTAへは加入か非加入かを選べる。
- 役員・委員は立候補で決める。
- 役員／委員へは一度もしたことのない世帯が優先。
- ボランティア制の「お手伝い」がある。目標人数に達しない場合は、その活動を縮小する。
- 活動はその年度の役員・委員が、その年度の数や希望に合わせて決める。
- PTAからのお知らせは、マチコミ通知 & HP掲載、オレンジ紙の配付。

今後の運営・課題

- PTAの意義や良さを広める広報活動。
 - 子どもたちが楽しむイベントの企画・開催。
 - 強制的に役員や委員はやらされない、という周知徹底。
 - 役員・委員の立候補者が定員を大幅に下回る場合の対応。
-
- 来年度のお手伝いボランティアの募集&決定
 - 1年生に向けて加入・非加入の意向をきくグーグルフォーム

資料

- PTA活動における適正化・活性化ガイドライン(川崎市PTA連絡協議会)
- 東小倉小学校PTAホームページ
- 東小倉小学校PTAに関する意識調査
- 次年度役員等大募集(グーグルフォーム)
- 東小倉小学校PTAのチラシ
- PTA加入継続及び非加入(退会)の選択(グーグルフォーム)
- PTA非加入(退会)にあたってのご案内